

認定こども園で
73人集団食中毒

○25検出

大阪府は19日、**市**の認定こども園「**市**」で集団食中毒があったと

発表した。3〜5歳の園児58人を含む73人が下痢や発熱などの症状を訴えたが、いずれも快方に向かっているという。府は園内で調理された給食が原因とみて、調理場の使用を同日から21日まで禁止するよう命じた。園児らは12〜15日にかけて症状を訴え、病

原性大腸菌O25が検出された。この大腸菌はO157よりも毒性が弱く、感染から発症まで半日から3日程度の潜伏期間がある。

◆**市**園、給食で73人食中毒症状 府は19日、**市**町の認定こども園**市**で給食を食べた3〜5歳の男女73人が下痢や腹痛などの症状を訴え、うち9人から腸管出血性大腸菌O25を検出したと発表した。府は給食を原因とする食中毒と断定し、給食を提供していた**市**を同日から3日間の営業停止処分とした。

園児ら73人が給食で食中毒

の認定こども園**市**の認定こども園**市**を、19日から3日間の営業停止処分にしたと発表した。

園児ら73人食中毒

府は19日、認定こども園**市**（**市**）で給食を食べた園児と職員計73人が腹痛や下痢などを訴え、うち9人の便から腸管出血性大腸菌O（オー）25を検出したと発表した。全員が軽症で快方に向かっているという。府は、園内で給食を調理している業者**市**（**市**）を3日間の営業停止処分とした。

府によると、園の給食を食べた園児や職員73人が、12〜15日に相次いで腹痛、下痢などを訴えた。**市**保健所が調べたところ、症状を訴えた9人と給食を調理した職員1人の便から病原性大腸菌O25が検出され、府は食中毒と断定した。原因となった給食は特定されていないが、府は11日〜13日のものとみている。症状を訴えた患者は、いずれも軽症で快方に向かっているという。